

目標達成計画

作成日：平成 23年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	本年の大震災を受けて、避難訓練、マニュアルの整備、停電時の対応、備蓄品の再考等の課題が抽出された。	施設内は鉄筋でスプリンクラーや緊急時通報システム等は設備されているが、今回、身をもって体験したことを踏まえ、左記の点を迅速に検討し対応したい。	施設内に委員会を立ち上げ、運営推進委員会で検討したい。近隣住民とのより強固な協力体制を構築して行きたい。	6ヶ月
2	11 (7)	社内研修、外部研修では新任研修及び現任研修を行っているが、他のホームとの交流によりより一層、支援の視野を広げ、サービスの向上を目指したい。	ホーム開設10年を向かえ、ベテランの職員も多くなっているが、内部研修や外部研修にとどまらず、他のグループホーム等の職員間の相互交流にて、他の施設から学ぶことで職員の研鑽を図りさらなるサービスの向上を目指したい。	理事レベルでの交流を礎として、職場体験(研修)の機会を創設したい。	10ヶ月
3	10 (6)	ご家族の来訪、ニュースレターの発行等、各家族との交流はなされているが、家族間の横の繋がりも含めより一層交流の充実を目指したい。	家族会の創設により、家族間の交流を密にし意見交換の場を設け、満足度の把握に努めホームの運営・改善を図り、サービスの向上を目指したい。	ホーム側、家族側の代表を募り、家族会の発足運営に繋げたい。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。